

令和8年度

研修生募集

高知県立農業担い手育成センター

高知で暮らす。農業で暮らす。





高知県立農業担い手育成センターとは

高知県で農業を始めるための基礎から先進技術まで学べる実践型研修施設



各種研修の申し込みはこちら↑

1 基礎から先進技術まで

就農を検討中の方を対象とした「どこでも学べる農業入門講座」、就農のための基礎や先進技術を学ぶ「就農希望者長期研修」、就農後の「学び直し講座」まで網羅しており、高知県での就農をステージ別に幅広くサポートします。



2 実践型の研修施設

ハウスでの栽培実習と講義の組み合わせにより、作物の生育ステージごとの基礎的な栽培管理技術を実践を通じて学べます。またハウス内環境のデータ測定による「農業の見える化」など、経験と勘に頼らない先進的な農業が学べます。



3 初心者でも安心 機械研修

トラクターなど農業機械の整備点検や露地・ハウス内での操作、加温機メンテナンスなどを学べます。専門の職員が安全操作を徹底して指導するので、初めて操作する方でも安心して学べます。少人数で研修生の習熟度に合わせて指導を受けることができます。



●農業担い手育成センターで栽培されている主な野菜



施設ナス



施設ピーマン



施設キュウリ



施設シシトウ



施設ニラ



露地オクラ

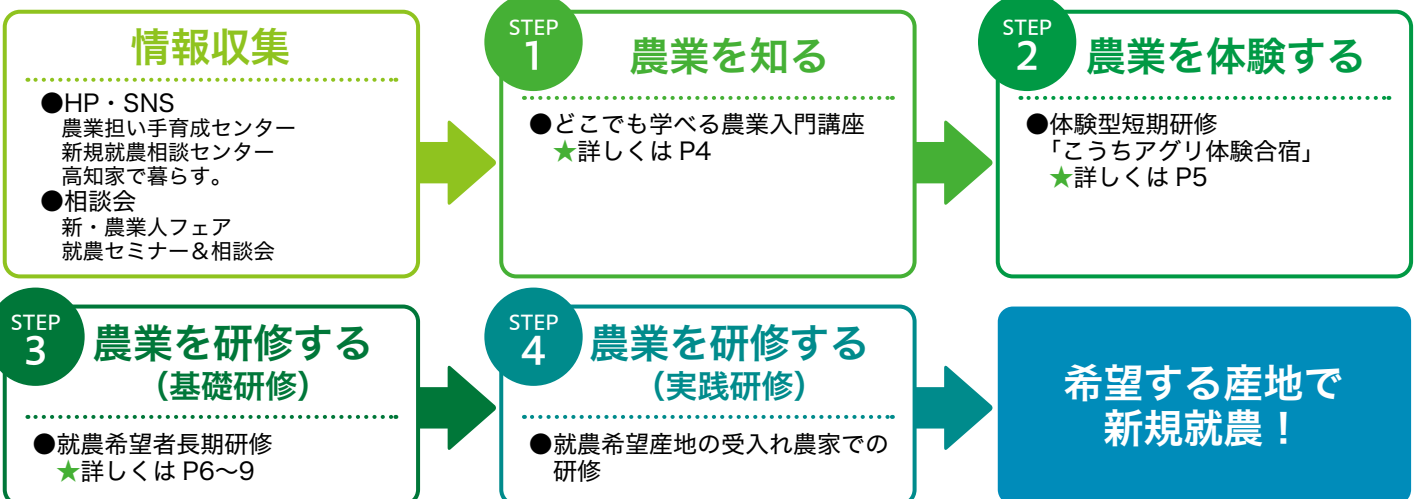


施設トマト



雨よけ栽培

高知県での就農までの流れ





高知県の農業 4つの強み

強み1

全国トップ
レベルの
野菜の産地

高知県は、温暖で恵まれた気候と長年培われた高い生産技術により、ナス、ニラ、ショウガ、シシトウなど生産量日本一を誇る品目がたくさんあります。

品目	ナス	ニラ	ショウガ	シシトウ	ピーマン	キュウリ
全国シェア	17.0%	30.5%	50.2%	40.2%	10.4%	4.9%
順位	1位	1位	1位	1位	3位	7位

出典:令和5年度作物統計調査(農林水産省)

強み2

恵まれた気候

冬の長い日照時間と黒潮の影響による温暖な気候を活かした**ハウス栽培**が盛んで、単位面積あたりの園芸作物等の農業産出額は**日本一**です。



出典:令和7年度高知県農業の動向(高知県)

強み3

データに
基づいた
生産技術

SAWACHI(サワチ)は、高知県が生産者に向けて開発した、**営農支援サービス**です。SAWACHIを利用することで、IoT (Internet of Plants) クラウドに集約された**データを誰にでもわかりやすいグラフや数値で確認**することができます。経験と勘による農業からデータ駆動による営農への転換をすすめています。



強み4

稼げる農業

「環境制御技術」が64% (主要7品目)の農家に普及しています。また、IoT プロジェクトの推進により、デジタル技術を活用した農業の展開など、農業の最先端を走るトップレベルの産地として**「稼げる農業」**の実現に取り組んでいます。

農家戸数は減少しているが、**産出額はUP!!**



※「環境制御技術」とは…ハウス内の温度や湿度、炭酸ガス濃度などの環境要因を測定し、作物の生育に適した状態に調整する技術

出典:高知県の園芸(令和7年3月)



研修期間に活用できる就農支援制度

● 独立自営就農

(国) 就農準備資金

就農を目指して県が認める研修機関等で研修を受ける、就農予定時49歳以下の者に12.5万円/月を支援。

(県) 高知県就農支援事業

(国) 就農準備資金に県が独自で上乘せ。最長2年。産地提案タイプ: 2.5万円/月(34歳以下5万円/月)を支援。

● 親元就農

(県) 高知県就農支援事業(研修支援区分)

3親等以内の親族の農業経営を継承するために、県が認める研修機関等で研修を受ける49歳以下の者に10万円/月(最長12か月)を支援。

(注) 市町村によって条件等が異なる場合があります。詳細は就農を希望する市町村にお問い合わせください。内容は令和7年12月時点の情報です。



夢を、夢で終わらせない。

自然の中で暮らしたい。
家族と地方に移住したい。
農業に可能性を感じている。
その夢を、「今から」叶えてみませんか。



STEP

1

農業を知る

どこでも学べる農業入門講座

高知県の農業に興味がある方、まずは高知県の農業について学んでみませんか。本講座では、高知県の農業や農業特有の経営管理などを動画で分かりやすくご紹介。オンデマンド形式なので、いつでもどこでも何度でも視聴できます。4講座とも20分程度なので気軽に学べます。無料。

\\ こんな方におすすめ //

農業に興味がある

高知県の品目を知りたい

農家の経営を知りたい

1 高知県農業の特徴と野菜栽培の強み



高知県の温暖な気候を利用した施設野菜栽培について、主要野菜の特性、栽培方法などをご紹介。また「環境制御技術」や「環境保全型農業」など、高知県の先進的な取り組みが学べます。

2 農業と経営を考える



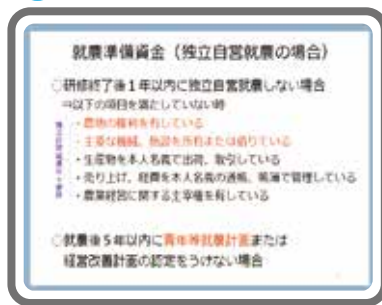
農業は毎月決まった収入がある訳ではない、農業の経営費と生活費は分けて管理する必要があるなど、農業を始めるまでに知っておくべき基礎的な農業経営の知識が学べます。

3 高知県の野菜栽培の実際



「栽培編」では高知県の主要な施設野菜品目の代表的な作業を、「施設編」では栽培に使用する一般的な施設や機械操作の様子を、それぞれ動画で紹介いたします。

4 高知県の支援制度



国の支援制度として、研修時に活用できる「就農準備資金」、就農時に活用できる「経営開始資金」や高知県の独自支援制度「高知県就農支援事業」等について学べます。

申込方法

申込専用サイトから「どこでも学べる農業入門講座」を選択し、必要事項を入力のうえ、お申し込みください。
※受講に要する通信料等は受講者の負担になります。



無料で。
まずは気軽に
お申し込み
ください。

自分に農業ができるだろうか。

「未来の自分に農業はアリ？」
ふと立ち止まった時、職業の選択肢に
農業を考えた時、
まずは体験してみませんか？



PR動画



申込はコチラ

STEP

2

農業を体験する

こうちアグリ体験合宿

農業担い手育成センターで行う、1泊2日の体験型短期研修です。農業機械の操作や農作業を実際に体験します。先進技術の「環境制御技術」や、天敵昆虫を活用した「環境保全型農業」の現場も実際に見ることができます。

\\ こんな方におすすめ //

農業との相性を知りたい

現場を体験してみたい

就農のイメージを感じたい

体験合宿 1日目

はじめてさわろう農業機械

トラクターによる耕うん作業、管理機による畝立て作業を体験します。専門のスタッフがそばについて講習し、安全確保に配慮しています。

就農に関する疑問を解決しよう

個別に就農に関する疑問や農業に対する思いをおうかがいします。



体験合宿 2日目

農作業を実際に体験してみよう

農業担い手育成センターの施設で、収穫などの農作業を体験します。施設野菜の栽培方法などを職員が詳しく説明し、質問にも丁寧に対応しますので、農業の現場を深く理解することができます。



Pick Up
参加者の声

VOICE

就農のイメージ
がつかめた！

高知県の農業への取り組みやサポート体制など強みを知り、ぼんやりしていた就農へのイメージが具体的なものに昇華できた感じがします。

香川県 30代 男性

出会いも！
情報も！

他の参加者と情報交換ができたり、農業をするための必要なステップが分かってきて、とても有意義な時間でした。

高知県 20代 男性

こうちアグリ体験合宿

会場：農業担い手育成センター(四万十町)

定員：各15人 受講料：1,040円

第1回 5/22(金) - 5/23(土)

第2回 6/20(土) - 6/21(日)

※第2回は女性向け

第3回 11/13(金) - 11/14(土)

第4回 令和9年1/23(土) - 1/24(日)

第5回 令和9年3/5(金) - 3/6(土)

※農業会議が運営する「高知県新規就農ポータルサイト (<https://kochi-be-farmer.jp/>)」の会員登録者となったうえで、「どこでも学べる農業入門講座 (P4)」の動画視聴後に理解度アンケートにお答えいただくと、交通費助成制度を利用できます(高知県内居住者は対象外)。

※農業機械の操作によるケガの補償を含む傷害保険への加入が必要です。

自分の道を、自分で創る。

自分の人生だから、
自分で描く農業という選択肢は、
あなたの未来を、大きくひろげます。



PR動画



STEP

3

農業を研修する

基礎研修 (就農希望者長期研修)

高知県での就農に向けた基礎知識から先進技術
までを学べる実践的な農業技術研修です。
3か月以上の長期研修で農業経験のない方でも
しっかり学ぶことができます。

\\ こんな方におすすめ //

高知県で農業をはじめたい

実家の農業を継承予定

農業をじっくり学びたい

就農希望者長期研修 入校案内

1 対象者	高知県内での就農を目指して真剣に取り組む15歳以上(義務教育修了)の者
2 入校手続	事前面談(入校1か月前)、書類審査・面接(入校2週間前)
3 選考基準	意欲を持って就農を目指し、農作業実習を行う体力を有する者 誓約書に沿った研修のできる者
4 研修期間	3か月、6か月、12か月(最長24か月)
5 入校日	令和8年4月1日、6月1日、8月3日、10月1日、12月1日、令和9年2月1日 ※変更になる可能性があります
6 研修料	520円/日
7 定員	40人
8 宿泊(寮)	宿泊費無料 正大寮東館(木造CLT構造)20部屋、正大寮17部屋 談話室、浴室、台所、洗濯・乾燥機、Wi-Fi完備 ※Wi-Fiは正大寮東館のみ
9 食堂	朝食200円、昼食500円、夕食500円 ※土日祝日は休み ※年度途中で金額が変更になる場合があります

1か月必要経費のイメージ(個人差あり)

内 訳	目安金額	備 考
研修料	10,400円	520円×20日
宿泊費	0円	無料
電気代	1,000円	寮個室エアコン使用分
食 費	24,000円	平日食堂 3食/日
計	35,400円	

オプション

・貸布団(毛布なし1,250円、毛布あり1,600円)

7:30- 8:30	朝食
8:30- 8:35	朝ミーティング
8:35-12:00	ほ場実習(途中休憩あり)
12:00-13:00	昼食
13:00-17:00	ほ場実習(途中休憩あり) 火・木曜日は講義
17:30-19:00	夕食

研修生の
1日(例)

研修期間

3か月

こんな方にオススメ!

- ・短期間で集中的に学びたい
- ・主要4品目以外で就農する

特徴

- ・当センターの主要4品目(キュウリ、ピーマン、ナス、シシトウ)を2週間ずつローテーション実習。研修2か月目からは研修品目を固定。(ローテーション継続も可能)
- ・野菜栽培に関する基礎知識、技術の習得。
- ・講座各1回ずつの受講。

※6月、10月、2月入校では4か月要します。

6か月

オススメ!!

こんな方にオススメ!

- ・しっかり基礎を学びたい
- ・主要4品目で就農

特徴

- ・主要4品目のローテーション修了後、就農品目で4か月間しっかり実習。
- ・品目ごとの管理技術や知識の習得。
- ・習熟度や希望に応じて講座や機械研修の再受講が可能。
- ・必要に応じて農家での研修が可能(1週間程度)。

12か月

こんな方にオススメ!

- ・高知県外からの1ターン就農
- ・就農地、就農品目が未定

特徴

- ・1作を通じて栽培管理技術、知識を習得。
- ・時期ごとの管理技術や知識の習得。
- ・品種ごとの特性の把握。
- ・先進技術等の習得。
- ・県内産地の視察や農家研修等により就農地や品目選定をサポート。

研修年間スケジュールイメージ

入校日 偶数月の1日付け	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【講座】												
【集中講座】 入校後の4～5日間は、実習に入る前に必要な知識を集中的に受講します。	集中		集中		集中		集中		集中		集中	
	講座(1巡)			講座(1巡)			講座(1巡)					
※研修期間は4月、8月、12月入校の場合最短3か月、6月、10月、2月入校の場合最短4か月が必要です。												
【実習:主要野菜】												
促成作型	収穫・管理		作終了	片づけ	ほ場準備							
					定植	初期管理	収穫・管理					
雨よけ作型	定植	初期管理	収穫・管理						片づけ			ほ場準備
露地作型	ほ場準備	播種・定植	初期管理	収穫・管理					片づけ			
機械操作実習	トラクター、管理機、運搬車(通年)											

※個別指導により随時実施(主要な時期の例)。



● 主な研修内容

実習



植物の基本的な管理方法や客観的な生育状況の確認方法、トラクターや管理機などの農業機械の操作や整備点検が学べます。

- 特徴①** 農業経験の無い方にも専門の職員が寄り添って教えます。
- 特徴②** ハウス内での栽培実習に講義した内容を組み込んで指導します。講義を担当した職員が実習指導もしているので、理論的な栽培技術が学べます。
- 特徴③** トラクターと管理機は、露地で基本操作を習得してから、動作制限の多いハウス内での操作へ移るよう段階的に実習します。

講義



就農の心構えから支援制度、野菜栽培の基礎・土壌肥料・病虫害防除、経営の基礎知識、農業簿記、「環境制御技術」等の先進技術まで幅広く学べます。専門知識のある職員のほか、外部の専門家を講師としています。

詳細は、講座一覧(カリキュラム)(P9)をご覧ください。

● 実習のローテーションイメージ (ピーマンで就農する場合)

1週目	2・3週目	4・5週目	6・7週目	8週目 … 最終週
集中講座				

ナス、キュウリ、シシトウ、ピーマンの4品目を2週間ずつ実習します。8週目から就農品目で実習を行います。※上記4品目以外で就農される方は8週目以降も2週間ずつ品目をローテーションします。

農業担い手育成センターの強み (就農希望者長期研修)



研修の様子はコチラ

1 研修生をサポート

注目!



担当職員との定期的な個別面談を通じて、研修生一人ひとりの要望や習熟度に合わせたフォローアップを行います。また、先進農家実践研修などにより、研修生と産地のマッチングをサポートします。希望に応じて、現場と連携し産地研修を実施します。



2 仲間との出会い

注目!



高知県での就農を目指す移住者や県内の非農家出身の方、親元就農した後継者など、世代や社会経験の違う研修生が集まる寮生活を通じて、夢や悩みを共有できる仲間と出会うことができます。自分と違う産地や品目で就農する方もいますので、普段は聞けないような話を深掘りできます。



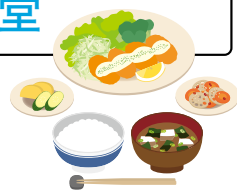
3 設備が充実した宿泊施設

台所、浴室、洗濯・乾燥機、Wi-Fiなどの生活に必要な設備を完備しています。台所にはIHクッキングヒーターもあり、自炊もできます。寮生活を共にすることで、研修生同士の絆も深まります。また、個室でプライベートも確保されています(宿泊費無料)。



4 栄養満点の食堂

研修施設内に食堂を設置しており、栄養バランス・ボリューム満点でおいしい食事を提供しています。朝食200円、昼食500円、夕食500円でご利用いただけます(土日祝日休み)。



Q&A

Q1. 入校月はどのように決めたいですか？

A1. 研修希望者や関係機関の方とともに事前に話し合い、研修計画全体から総合的に判断して決めることが多いです。なお、通常6月、10月、2月の入校生は機械研修や農作業実習などにゆとりがあるので、より充実した研修が期待できます。

Q2. 農業担い手育成センターでの研修中に、家庭の事情で休むことはできますか？

A2. 休めます。ただし、病気やケガなどの場合を除き、できるだけ研修を優先していただくよう、ご家族や関係者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。
また、出席日数や講座の受講状況が当センターの定める基準に達しない場合には、予定している研修期間で修了できない可能性があります。

令和8年度 講座一覧(カリキュラム)



注) 白黒反転番号は、学び直し講座(P11)と同時開催

No	講座名	内容
1	就農と研修の心構え	新規就農事例に学ぶ就農の心構え、今後の研修の心構え
2	実習の心構え	ほ場実習の目的や意義など実習の心構え
3	高知県農業の概要	県内各地の農業の特徴など
4	農業経営の基礎	農業用語や単位、農業経営の特徴
5	野菜栽培の基礎① (生育と品質)	成長の仕組みと野菜の品質管理
6	野菜栽培の基礎② (栽培と環境管理)	健全な生育と環境要因に適応した栽培管理技術
7	農業機械の基礎① (安全講習)	農作業事故の事例から学ぶ安全対策、農業機械の安全使用
8	農業機械の基礎② (安全操作)	農業機械の安全な操作方法
9	病害虫防除の基礎① (病害虫)	病害虫防除の考え方と総合的病害虫管理
10	病害虫防除の基礎② (農薬)	農薬をとりまく法律と安全使用
11	土壌肥料の基礎	土壌肥料に関する基礎的知識と土壌診断、施肥量の計算など
12	施設園芸の基礎	園芸施設の特徴・管理方法、栽培管理機器・装置などの機能・操作方法など
13	先進技術の基礎 (環境制御技術、IoT など)	植物生理とハウス内環境制御技術の基礎など
14	就農計画各論① (就農のビジョンと計画)	就農に向けた目標設定と課題解決に向けた計画づくり
15	就農計画各論② (支援制度)	就農に向けた支援制度、青年等就農計画など
16	就農計画各論③ (農地確保)	農地の確保について知っておきたい制度
17	就農計画各論④ (ハウス確保)	園芸用ハウスの現状と導入に向けた支援制度
18	就農計画各論⑤ (経営改善資金計画)	制度資金の効果的な活用を図るための事業計画(営農、資金、収支)
19	農業経営各論① (青色申告)	就農に向けた青色申告のポイント
20	農業経営各論② (複式簿記の基本)	仕訳、決算書(財務諸表)と資金繰り表の作成など
21	農業経営各論③ (パソコン簿記)	パソコン農業簿記の基本と仕訳入力
22	農業経営各論④ (労務管理)	農業経営における労務管理のポイント、雇用保険・社会保険の基礎知識

No	講座名	内容
23	農業経営各論⑤ (農業共済制度と収入保険)	農業災害や収入減少などに備えるための各種制度
24	農作業改善(GAP)	GAP(農業生産工程管理)を活用した農作業のリスク管理
25	環境保全型農業	IPM(総合的病害虫・雑草管理)など環境保全型農業の考え方、必要性、有機農業
26	農産物の流通① (高知県の園芸産物の流通)	高知県の園芸産物の流通と販売
27	農産物の流通② (流通マーケティング)	農産物に関するマーケティングとマネジメント手法
28	農業機械実習① (整備点検)	乗用トラクター、管理機、刈払機の整備点検
29	産地活動① (JAの仕組みと役割)	JAが行っている各種事業とグループ組織について、その役割と活動
30	産地活動② (集落営農と地域活動)	集落営農の意義・役割、地域活動などの事例紹介
31	産地活動③ (鳥獣害対策)	県内の鳥獣被害の現状と対策の基礎知識
32	野菜各論	育苗期や生育ステージ毎の栽培管理のポイント
33	先進技術各論① (環境制御技術)	ハウス内の環境制御のポイント データ分析方法など 環境制御シミュレーション(随時)
34	先進技術各論② (IoT)	IoTの概念やIoTに関わる研究機関、行政、企業などから各分野の状況・基礎を学ぶ
35	先進技術各論③ (データ駆動型農業)	SAWACHIの活用方法、データ駆動型農業の取り組み事例など(年3回)
36	就農計画各論⑥ (経営計画作成支援)	経営計画の作成演習 経営シミュレーション(随時)
37	水稻栽培の基礎	水稻栽培の管理のポイント
38	果樹栽培の基礎	果樹栽培の基礎知識、県内主要品目の栽培概要(随時)
39	花き栽培の基礎	花き栽培の基礎知識、県内主要品目の栽培概要(随時)
40	新規就農事例に学ぶ	新規就農の具体的なプロセスや経営管理の実際
41	農業機械実習② (トラクターなど)	露地・施設でのトラクター・管理機、露地での刈払機の運転操作など(随時)
42	農業機械実習③ (加温機のメンテナンス)	温風加温機のメンテナンス(6、10、2月)
43	親子間での経営継承	農業経営の継承に向けた課題やポイント

アグリステップ

～あなたのペースで学ぶ農業講座～

就農希望者長期研修のエッセンスをオンデマンド形式で体感！
長期研修の43講座(P9)から、基礎知識に注目し12講座を厳選しました。

「仕事をしながら農業の基礎を学びたい」

「農業してるけど、いまさら聞けない基本を知りたい」

長期研修はムリだけどガッツリ農業の基礎を学びたい、
そんな方におすすめです！

● 対象者

- (1) 当センターへの通学が困難な新規就農希望者
- (2) 高知県への就農意欲があり農業を学びたい方
- (3) 当センター就農希望者長期研修修了生
- (4) 高知県内の農業者

● 講座内容 【研修料 2,600 円】

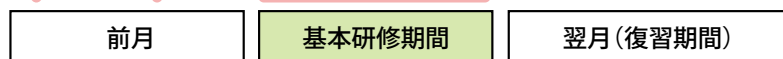
受講日	講座番号	講座名
1 日目	①	野菜栽培の基礎①（生育と品質）
	②	野菜栽培の基礎②（栽培と環境管理）
	③	農業経営の基礎
2 日目	④	病虫害防除の基礎①（病虫害）
	⑤	病虫害防除の基礎②（農薬）
3 日目	⑥	土壌肥料の基礎
	⑦	施設園芸の基礎
	⑧	農業機械の基礎（安全講習）
4 日目	⑨	就農のビジョンと計画
	⑩	ハウス確保
5 日目	⑪	青色申告
	⑫	農作業改善（GAP）

- 研修期間 ①基本研修期間：受講開始月の1日から月末までの1か月間
②復習期間：基本研修期間の翌1か月間も無料で視聴できます。

● 申し込み

申し込み期間 受講を希望する月の前月 25 日までにお申し込みください。

申し込み 研修料支払い (クレジットカード決済) 講座動画受講 理解度テスト提出 アンケート提出



申し込み方法 高知県電子申請サービス(右記QRコード)からお申し込みください。

※研修料は高知県電子申請サービスからクレジットカードでお支払いください。

※講座資料は、各動画の概要欄からダウンロードできます。

※受講に要する機材費、通信料等は受講者の負担になります。



高知県電子申請サービス

農業経営のレベルアップを目指す方へ

学び直し 講座

in 農業担い手
育成センター

農の学びをずっと応援!

基礎の学び直しから
専門家によるレベルアップ講座まで

参加費
無料

基礎講座

★オンライン受講できます
各回定員 30人

農業の基礎を学びたい方に! 農業基礎講座

就農を希望する方や、新規就農者(就農5年目まで)を対象とした、高知県農業の基礎が学べる基礎講座です。

野菜栽培	7月14日(火)	13:15~16:15
土壌肥料	7月15日(水)	13:15~16:15
病害虫	7月16日(木)	13:15~16:15
花き栽培	7月22日(水)	13:15~14:45
果樹栽培	7月22日(水)	15:00~16:30
農業経営	7月23日(木)	13:15~16:15

★オンライン受講できません
各回定員 10人

農業機械の初心者の方に! 農業機械研修 (9:30~17:00)

受け入れ農家で研修中の就農希望者、親元就農者や女性農業者など、日頃農業機械を操作する機会が少ない方を対象とした研修です。
中級コースの受講者は、初級コース受講者及び、農業機械の操作が行える方を対象とします。
安全な操作方法や農業機械の始業点検、基本操作が学べます。

メンテナンス	7月1日(水)	
初級コース	7月30日(木)	予備日 8月19日(水)
女性初級コース	11月27日(金)	予備日 12月10日(木) ※定員6人
中級コース	R9年1月20日(水)	予備日 1月27日(水)

レベルアップ講座

★オンライン受講できます
各回定員 30人

流通を学びたい方に! 流通マーケティング講座

流通に関する調査・企画・販売・販促PRなど、販売戦略の立て方やコーディネートの手法を学びます。

講師	S・A・Iサポート 堂山一成
日程	6月16日(火)、10月27日(火)、 R9年2月16日(火) ※2時間程度

★オンライン受講できます
各回定員 30人

先進的な農業を学びたい方に! データ駆動型農業講座

高知県が進めるデータ駆動型農業のシステムや利用方法を学びます。

講師	農業イノベーション推進課
日程	6月18日(木)、10月22日(木)、 R9年2月18日(木) ※2時間程度

★オンライン受講できます
各回定員 30人

農業経営の効率化を目指す方に! 労務管理講座

なぜ労務管理が必要なのか?労務管理のここが大切!雇用保険や社会保険の基礎知識など、労務管理のポイントと保険制度が学べます。

講師	浜田社会保険労務士事務所
日程	5月14日(木)、9月17日(木)、 R9年1月14日(木) ※2時間程度

各回定員 15人

加温機の手入れも実践します! 加温機メンテナンス

一般的な加温機(ボイラー)のメンテナンスについて実践を交え学べます。

講師	ネボン株式会社
日程	6月25日(木)、10月15日(木)、 R9年2月25日(木)

定員 12人

ドローンの有効活用に向けて! ドローン講座

一般的な無人航空機(ドローン)の法律、取り扱いについての知識・基本操作、ならびに農業散布用のドローンの取り扱いと基本操作が学べます。

講師	外部講師(農業用散布ドローン)
日程	11月18日(水)~19日(木) (終日2日間) ※(予備日11月25日(水)~26日(木))

5経営体まで

新規就農者の経営目標達成に向けて! 経営確立講座

主に就農10年目までの方を対象に、経営安定に向けた経営管理のスキルアップを図ります。

講師	農業経営アドバイザーなど
日程	第1回 7月30日(木) 第2回 8月6日(木) 第3回 8月13日(木)

その他 ※要相談

随時募集中 視察研修

主要野菜の増収・省力化に取り組んでいる実証ハウスの見学ができます。

随時受付しています。

随時募集中 学び直し研修

農業担い手育成センター内のは場を活用して、整枝・誘引、かん水、施肥管理などを実習により学び直しできます。

希望される方は、事前にお問い合わせください。

※対象は県内在住の方に限らせていただきます。

※講座日程は変更することがあります。最新情報はホームページでご確認ください。



2020年入校 自営就農



高知県土佐市出身
岡本 健司・絵理 夫妻
40歳 42歳
2022年就農
土佐市施設シトウ

子供の頃からやりたいと思っていた農業。 夫婦でシトウ栽培！

子供の頃から農業を営む家族の手伝いをしており、自分もいつかは農業をしたいと思っていました。県内で会社員をしていましたが、営業所の統廃合を機に就農を決意。以前からお世話になっていた方を師匠に、現在は夫婦でシトウを栽培しています。

【アドバイス】
農業担い手育成センターで学ぶだけでなく、産地や自分に適した栽培方法に応用し、技術を高めることが大切です。たくさんの仲間を作り就農後もつながりを大切にすることで良い経営につながると思います。

2016年入校 移住就農



千葉県出身
井上 志穂 46歳
2019年就農
土佐清水市 施設キュウリ

いつまでも働き続けられる 農業に惹かれて

定年後も働ける職を求めて農業に興味を持ち、農業担い手育成センターで学びました。父や師匠の支援を受けて研修後、土佐清水市で就農。現在は女性ひとりでもできる農業を目指して効率化や省力化を考えながら、今後も農業で生計を立て、長期的に続けられる方法を模索しています。

【アドバイス】
基礎知識を習得し、行政をうまく活用すれば就農できると思います。自己資金がなかったら貯めるのもありますが、自分が何歳まで農業ができるかを視野に入れて計画を進めてください。

2020年入校 移住就農



大阪府出身
松島 弘亨・由貴 夫妻
31歳 36歳
2022年就農
香南市施設ピーマン

兄に憧れて大阪から高知へ！ 今では妻と一緒にピーマンを栽培。

大阪で働いていた頃、高知県で農業関係の仕事をする兄から話を聞くうちに「一緒に農業がしたい！」と就農を決意。農業担い手育成センターで学び、就農品目はピーマンと決めたのに兄は東京に転職！！2022年に一人で香南市で就農しましたが、今は高知で知り合った妻と一緒にやりたかったピーマン栽培をしています。

【アドバイス】
農業では情報は命で、人脈が広いほど情報収集ができます。農業担い手育成センターでは農業について学びながら研修生同士の人脈を広げることができ、その人脈は就農後も情報交換に役立つので、研修をおすすめします。

2018年入校 地域おこし協力隊



東京都出身
三好 諒 35歳
2021年就農
日高村施設トマト

地域おこし協力隊の活動を経て、日高村 の高糖度トマト栽培農家として独立！

東京の青果市場で働く中で「自分自身で青果物を作りたい」と考え、全国の産地・品目を徹底研究。日高村が募集している地域おこし協力隊(業務: トマトの栽培)に可能性を感じ応募、親子3人で高知県に移住しました。日高村でのトマト栽培を前に、農業担い手育成センターで農業の基礎を学び、農業法人でトマト栽培を研修後、2021年4月に独立しました。

【アドバイス】
地域おこし協力隊として農業関係で活動される方は、農業担い手育成センターで農業の基礎を事前に学ぶことで、勤務地での活動がより充実すると思います。

2020年入校 親元就農



高知県南国市出身
島村 実里 39歳
2020年就農
南国市施設ニラ

実家のニラ経営に参画。 高品質なニラの生産を目指して！

大阪で会社員をしていましたが、Uターン。父親と弟が経営する実家のニラ栽培を手伝ううちに、農業が楽しいと思うようになり、就農を決意しました。大阪も楽しかったけど、元々田舎育ちなので、若い時と違って田舎(高知)は落ち着きます。農業は大変ですが、父親の信条は「ニラに手をかけることをやめたらいかん」です。私たち姉弟も、ニラの品質向上を第一に考え、良い物を作ってから規模拡大も考えていきたいです。

【アドバイス】
農業担い手育成センターでは、想像以上にしっかり学べました。座学も機械も、詳しく教えていただけたので良かったです。基本的なことから学んで初心者でもやさしく入っていました。

2023年入校 親元就農



高知県高知市出身
和田 英憲 25歳
2023年就農
高知市土佐川ユズ・施設花き

農業は試行錯誤が楽しい！ 子供の頃からやりたかった農業。

子供のころから親の手伝いをしており、自分も農業をしたいと思いました。農業は手をかければかけるほど成果が出る仕事で、試行錯誤する楽しさがあります。農業担い手育成センターでできた他の修了生とのつながりを生かして情報交換しながら日々技術向上を目指しています。

【アドバイス】
栽培技術は品目や環境を超えて共通する部分があります。農業担い手育成センターでは様々な就農者とのつながりができ、今の営農に生かしています。センターで就農予定の品目を栽培していなくても、仲間を増やすために研修が役立つと思います。

研修のお申し込み、お問い合わせ

高知県立農業担い手育成センター

〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665

TEL 0880-24-0007 mail aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp

FAX 0880-24-1272 URL https://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2011



X



Instagram



YouTube



農業担い手育成センター
HPはこちら



各種研修の
お申し込みはこちら

ACCESS

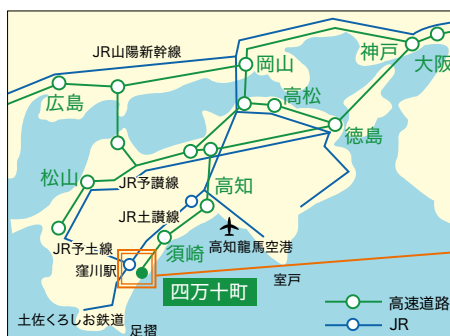
●公共交通機関をご利用の場合

1. 高知龍馬空港からJR高知駅まで空港連絡バスで約35分
2. JR高知駅からJR特急でJR窪川駅まで約1時間
3. JR窪川駅から車(タクシーなど)で約10分

●お車をご利用の場合

- 高知市から高速道路利用の場合 約1時間
国道56号利用の場合 約1時間30分

MAP



令和8年度

研修生募集

高知県立農業担い手育成センター

高知で暮らす。農業で暮らす。



2020年入校 自営就農



高知県土佐市出身
岡本 健司・絵理 夫妻
40歳 42歳
2022年就農
土佐市施設シトウ

子供の頃からやりたいと思っていた農業。 夫婦でシトウ栽培！

子供の頃から農業を営む家族の手伝いをしており、自分もいつかは農業をしたいと思っていました。県内で会社員をしていましたが、営業所の統廃合を機に就農を決意。以前からお世話になっていた方を師匠に、現在は夫婦でシトウを栽培しています。

【アドバイス】
農業担い手育成センターで学ぶだけでなく、産地や自分に適した栽培方法に応用し、技術を高めることが大切です。たくさんの仲間を作り就農後もつながりを大切にすることで良い経営につながると 생각합니다。

2016年入校 移住就農



千葉県出身
井上 志穂 46歳
2019年就農
土佐清水市 施設キュウリ

いつまでも働き続けられる 農業に惹かれて

定年後も働ける職を求めて農業に興味を持ち、農業担い手育成センターで学びました。父や師匠の支援を受けて研修後、土佐清水市で就農。現在は女性ひとりでもできる農業を目指して効率化や省力化を考えながら、今後も農業で生計を立て、長期的に続けられる方法を模索しています。

【アドバイス】
基礎知識を習得し、行政をうまく活用すれば就農できると思います。自己資金がなかったら貯めるのもありますが、自分が何歳まで農業ができるかを視野に入れて計画を進めてください。

2020年入校 移住就農



大阪府出身
松島 弘亨・由貴 夫妻
31歳 36歳
2022年就農
香南市施設ピーマン

兄に憧れて大阪から高知へ！ 今では妻と一緒にピーマンを栽培。

大阪で働いていた頃、高知県で農業関係の仕事をする兄から話を聞くうちに「一緒に農業がしたい！」と就農を決意。農業担い手育成センターで学び、就農品目はピーマンと決めたのに兄は東京に転職！！2022年に一人で香南市で就農しましたが、今は高知で知り合った妻と一緒にやりたかったピーマン栽培をしています。

【アドバイス】
農業では情報は命で、人脈が広いほど情報収集ができます。農業担い手育成センターでは農業について学びながら研修生同士の人脈を広げることができ、その人脈は就農後も情報交換に役立つので、研修をおすすめします。

2018年入校 地域おこし協力隊



東京都出身
三好 諒 35歳
2021年就農
日高村施設トマト

地域おこし協力隊の活動を経て、日高村 の高糖度トマト栽培農家として独立！

東京の青果市場で働く中で「自分自身で青果物を作りたい」と考え、全国の産地・品目を徹底研究。日高村が募集している地域おこし協力隊(業務: トマトの栽培)に可能性を感じ応募、親子3人で高知県に移住しました。日高村でのトマト栽培を前に、農業担い手育成センターで農業の基礎を学び、農業法人でトマト栽培を研修後、2021年4月に独立しました。

【アドバイス】
地域おこし協力隊として農業関係で活動される方は、農業担い手育成センターで農業の基礎を事前に学ぶことで、勤務地での活動がより充実すると思います。

2020年入校 親元就農



高知県南国市出身
島村 実里 39歳
2020年就農
南国市施設ニラ

実家のニラ経営に参画。 高品質なニラの生産を目指して！

大阪で会社員をしていましたが、Uターン。父親と弟が経営する実家のニラ栽培を手伝ううちに、農業が楽しいと思うようになり、就農を決意しました。大阪も楽しかったけど、元々田舎育ちなので、若い時と違って田舎(高知)は落ち着きます。農業は大変ですが、父親の信条は「ニラに手をかけることをやめたらいかん」です。私たち姉弟も、ニラの品質向上を第一に考え、良い物を作ってから規模拡大も考えていきたいです。

【アドバイス】
農業担い手育成センターでは、想像以上にしっかり学べました。座学も機械も、詳しく教えていただけたので良かったです。基本的なことから学べて初心者の私でもやさしく入っていました。

2023年入校 親元就農



高知県高知市出身
和田 英憲 25歳
2023年就農
高知市土佐川ユズ・施設花き

農業は試行錯誤が楽しい！ 子供の頃からやりたかった農業。

子供のころから親の手伝いをしており、自分も農業をしたいと思いました。農業は手をかければかけるほど成果が出る仕事で、試行錯誤する楽しさがあります。農業担い手育成センターでできた他の修了生とのつながりを生かして情報交換しながら日々技術向上を目指しています。

【アドバイス】
栽培技術は品目や環境を超えて共通する部分があります。農業担い手育成センターでは様々な就農者とのつながりができ、今の営農に生かしています。センターで就農予定の品目を栽培していなくても、仲間を増やすために研修が役立つと思います。

研修のお申し込み、お問い合わせ

高知県立農業担い手育成センター

〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665

TEL 0880-24-0007 mail aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp

FAX 0880-24-1272 URL https://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2011



X



Instagram



YouTube



農業担い手育成センター
HPはこちら



各種研修の
お申し込みはこちら

ACCESS

●公共交通機関をご利用の場合

1. 高知龍馬空港からJR高知駅まで空港連絡バスで約35分
2. JR高知駅からJR特急でJR窪川駅まで約1時間
3. JR窪川駅から車(タクシーなど)で約10分

●お車をご利用の場合

- 高知市から高速道路利用の場合 約1時間
国道56号利用の場合 約1時間30分

MAP

